

令和4年度
事業報告書

社会福祉法人 おあしす新川

- I. 法人本部
- II. 特別養護老人ホーム
- III. ショートステイ
- IV. デイサービスセンター
- V. 在宅介護支援センター
- VI. 入善町地域包括支援センター

目 次

I. 法人本部

1. 法人の概要

1) 法人の認可	P.1
2) 法人の理念	P.1
3) 法人の行う事業	P.1
4) 役員等の状況	P.2
5) 理事会・評議員会等開催の状況	P.3
6) 監事の監査状況	P.3
7) 資産の状況	P.4
8) 借入金の状況	P.5
9) 職員配置状況	P.6

2. 令和4年度法人本部及び全般の取り組みについて

1) 組織体制の見直し	P.7
2) 経営体質の強化	P.7
3) 魅力ある職場・喜んで働ける職場づくり	P.8
4) お客様満足度の向上	P.9
5) 地域ニーズへ応えられる施設づくり	P.10
6) 中長期を見据えた施設等の長寿命化	P.10

II. 特別養護老人ホーム

1. 令和4年度特別養護老人ホーム事業について	P.11
2. 重点目標取組み事項と成果	P.11
3. 令和4年度特別養護老人ホーム利用状況	P.13
4. 令和4年度特別養護老人ホーム活動状況	P.14

III. ショートステイ

1. 令和4年度ショートステイ事業について	P.16
2. 令和4年度ショートステイ利用状況	P.16
3. 令和4年度 要支援・要介護度別利用状況	P.16
4. 成果	P.16

IV. デイサービスセンター

1. 令和4年度デイサービスセンター事業について	P.17
2. 令和4年度デイサービスセンター利用状況	P.17
3. 令和4年度デイサービスセンター行事状況	P.18
4. 成果	P.19

V. 在宅介護支援センター

1. 令和4年度在宅介護支援センター事業について	P.20
2. 居宅支援	P.20
3. シルバーハウジング	P.22
4. 成果	P.22

VI. 入善町地域包括支援センター

1. 令和4年度入善町地域包括支援センター事業について	P.23
2. 相談総数	P.23
3. 介護予防支援事業	P.23
4. 総合相談支援事業	P.24
5. 包括的・継続的マネジメント事業	P.24
6. その他（地域貢献事業）	P.25
7. 成果	P.25

I. 法人本部

1. 法人の概要

1) 法人の認可

(1) 法人認可年月日	平成12年3月23日
(2) 法人認可番号	富山県指令高第556号
(3) 設立登記年月日	平成12年4月4日
(4) 主たる事務所の所在地	富山県下新川郡入善町上野2803番地
(5) 代表者氏名	理事長 中瀬 範 幸

2) 法人の理念

お	..	思いやる真心とぬくもりの手
あ	..	明るい笑顔と温かいまなざし
し	..	人格の尊重と自立の支援
す	..	健やかに老いる人生介護

3) 法人の行う事業

(1) 第1種社会福祉事業

①事業所名	介護老人福祉施設
②施設名称	特別養護老人ホーム おあしす新川
③定員	110名(内 ユニット型 60名)

(2) 第2種社会福祉事業

(イ) 老人デイサービスセンター

①事業所名	指定居宅サービス事業所(通所介護)
②施設名称	デイサービスセンター おあしす新川
③定員	35名

(ロ) 老人短期入所事業

①事業署名	指定居宅サービス事業所(ショートステイ)
②施設名称	特別養護老人ホーム おあしす新川
③定員	20名

(ハ) 老人介護支援センター

- ①事業所名 指定居宅介護支援事業所
②施設名称 在宅介護支援センター おあしす新川

(3) 公益事業

(イ) 地域包括支援センター

- ①事業所名 介護予防支援事業所
地域包括支援事業所
②施設名称 入善町地域包括支援センター

4) 役員等の状況

(1) 定款上の定数

- ① 役員 10名 [理事8名、監事2名]
② 評議員 9名

(2) 役員・評議員名簿

- ① 役員任期 R3 定時評議員会の日～ R5 定時評議員会終結の時
② 評議員任期 R3 評議員選任・解任委員会の日～ R7 定時評議員会終結の時

<役員>

役員名	氏名	備考
理事	中瀬 範幸	理事長
理事	米澤 茂美	副理事長
理事	田中 広司	
理事	松倉 昭二	
理事	井上 理絵	
理事	神子沢 喜彦	施設長
理事	廣田 美津子	事務長
理事	寺田 祐子	特養ホーム部長
監事	大角 明	
監事	海野 進	

<評議員>

氏名	推薦団体等
竇田 和明	特別養護老人ホーム家族会会長
三谷 良治	入善町民生児童委員代表
吉崎 嗣憲	学識経験者
室 均	社会福祉事業団体
目澤 晴彦	学識経験者
上田 和男	入善町経営者協会代表(会長)
飯田 孝子	地区自治会役員
柳澤 伸子	入善町男女共同参画審議会委員
中野 早苗	商工会関係

5) 理事会・評議員会等開催の状況

第1回理事会（令和4年6月1日）

1. 令和3年度事業報告について
2. 令和3年度収支決算について
3. 令和4年度第1次補正予算（案）について
4. 定時評議員会の開催について

定時評議員会（令和4年6月17日）

1. 令和3年度収支決算について
2. 令和4年度第1次補正予算（案）について

第2回理事会（令和4年11月25日書面決議）

1. 令和5年度給食調理業務委託業者の選定について

第3回理事会（令和5年3月15日）

1. 令和4年度第2次補正予算（案）について
2. 令和5年度事業計画（案）について
3. 令和5年度収支予算（案）について
4. 定款の一部改正について
5. 定款細則の全部改正について
6. 経理規程の全部改正について
7. 給与規程の一部改正について
8. 育児休業規則の一部改正について
9. 評議員会の開催について

第2回評議員会（令和5年3月24日）

1. 令和4年度第2次補正予算（案）について
2. 令和5年度事業計画（案）について
3. 令和5年度収支予算（案）について
4. 定款の一部改正について

6) 監事の監査状況

第1回 監査会
（令和4年5月22日）

1. 令和3年度事業報告について
2. 令和3年度収支決算について

第2回 監査会（書面にて）
（令和4年12月2日）

1. 令和4年度上半期事業報告について
2. 令和4年度中間期収支について

7) 資産の状況

R5.3.31 現在

基本財産			
(1) 預金	15,000,000円		
(2) 建物	特別養護老人ホームおあしす新川 1棟		
	(鉄骨・鉄筋コンクリート造2階建	延床面積	3,637.37 m ²)
	(鉄筋コンクリート造3階建	延床面積	1,364.74 m ²)
	(鉄骨・鉄筋コンクリート造平屋建	延床面積	1,459.38 m ²)
(3) 土地	富山県下新川郡入善町上野 2806番、2807番、2808番、 2809番		
	特別養護老人ホーム敷地		7,670 m ²

8) 借入金の状況

負担区分	令和4年度返済内容			令和5年度以降返済内容		
	元金	利息	返済額	元金残高	利息残高	返済額
入善町債務負担	14,464,450	286,875	14,751,325	18,928,900	286,875	19,215,775
法人負担	17,834,190	516,548	18,350,738	27,933,481	386,211	28,319,692
計	32,298,640	803,423	33,102,063	46,862,381	673,086	47,535,467

負担内訳

借入目的	令和4年度返済内容			令和5年度以降返済内容		
	元金	利息	返済額	元金残高	利息残高	返済額
独立行政法人 福祉医療機構 当初 H16.11.9 225,000,000円借入 元金均等年賦 利率 1.700% 20年 返済期限 R6.10.10	町債務負担			町債務負担		
	4,464,450	286,875	4,751,325	8,928,900	286,875	9,215,775
	法人負担			法人負担		
	6,785,550	303,749	7,089,299	13,571,100	303,749	13,874,849
特養ホーム整備資金借入（増築分）	11,250,000	590,624	11,840,624	22,500,000	590,624	23,090,624
富山銀行 入善支店 当初 H26.2.20 100,000,000円借入 元金均等年賦 利率 0.650% 10年 返済期限 R5.7.31	町債務負担			町債務負担		
	10,000,000	0	10,000,000	10,000,000	0	10,000,000
	法人負担			法人負担		
	0	129,643	129,643	0	64,821	64,821
特養ホーム整備資金借入（増築分）	10,000,000	129,643	10,129,643	10,000,000	64,821	10,064,821
北陸銀行 入善支店 当初 H26.1.15 70,000,000円借入 元金均等年賦 利率 0.850% 10年 返済期限 R5.7.31	町債務負担			町債務負担		
	0	0	0	0	0	0
	法人負担			法人負担		
	7,000,000	59,336	7,059,336	7,000,000	0	7,000,000
特養ホーム整備資金借入（増築分）	7,000,000	59,336	7,059,336	7,000,000	0	7,000,000
富山銀行 入善支店 当初 H29.5.26 4,000,000円借入 元金均等年賦 利率 0.700% 1か月毎 5年 返済期限 R4.4.30	町債務負担			町債務負担		
	0	0	0	0	0	0
	法人負担			法人負担		
	47,000	0	47,000	0	0	0
車輛購入借入	47,000	0	47,000	0	0	0
みな穂農業協同組合 当初 R 2.1.30 20,000,000円借入 元金均等年賦 利率 0.250% 1か月毎 5年 返済期限 R7.1.29	町債務負担			町債務負担		
	0	0	0	0	0	0
	法人負担			法人負担		
	4,001,640	23,820	4,025,460	7,362,381	17,641	7,380,022
空調設備借入	4,001,640	23,820	4,025,460	7,362,381	17,641	7,380,022
計	32,298,640	803,423	33,102,063	46,862,381	673,086	47,535,467

9) 職員配置状況

(1) 部署別職種別の職員数（休職者含む）

（令和5年3月31日現在）

		施設長	ゆかり長	事務員	相談員	管理栄養士	主任介護支援専門員	介護支援専門員	社会福祉士	介護職	看護職	清掃等	運転手	計
特養	正職員	1		5	2	2		3		55	3			71
	臨職等									24	3	4	1	32
デイ	正職員		1		1 (1)	(2)				(1)				2
	臨職等									8	1			9
在支	正職員		(1)				1							1
	臨職等				2									2
包括	正職員						1	4	1		1			7
	臨職等							1						1
正職員計		1	1	5	3	2	2	7	1	55	4	0	0	81
臨職等計		0	0	0	2	0	0	1	0	32	4	4	1	44
計		1	1	5	5	2	2	8	1	87	8	4	1	125

* () は兼務

(2) 入退職状況（正職）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入職	介護職	3					1		1		1			6
	看護職													0
	その他													0
	入職者計													6
退職	介護職	2※			1	1		1		2				7
	看護職	1										1		2
	その他								1					1
	退職者計													10

・ 2※…令和4年4月1日付けで、正職員が臨時職員に移行した人数

・ 退職理由（自己都合…8人）

(3) シルバー人材センターからの派遣

部署名	職種	計
管理課	宿直員	3
ホーム	清掃等	8
ホーム デイサービス	運転業務	8
計		19

2. 令和4年度法人本部及び全般の取り組みについて

1) 組織体制の見直し

(1) ガバナンスの強化

法令、定款その他に基づく会議及び法人運営に必要な会議を開催した。
経営会議（4回）、理事会（3回）、監査会（2回）、評議員会（2回）、
入所検討委員会（4回）、運営推進会議（12回）

<成果>

- ① 必要となる会議を書面決議含め、法令等に従って開催することができた。
- ② 課題となっていた諸規定を見直した。

(2) 危機管理の共有

- ・新たに在宅部門の傷害補償に加入した。（適用3件 4千円）
- ・介護事故防止へ重点的に取組んだ結果157件に減少した。（R3. 269件）
- ・行政報告事故はショート3件、特養7件の10件だった。（R3. 12件）
- ・新型コロナクラスターには、厚生センター・主治医と連携を密にして対応した。
- ・苦情解決第三者委員、施設関係者が苦情解決研修に参加した。苦情は発生しなかった。

<成果>

- ① 在宅部門の傷害補償を厚くしたことで、職員、利用者の安心感が向上した。
- ② 新型コロナ感染拡大の対応実務を通して、危機管理に関する意識と理解が深まった。

(3) 組織の活性化

- ・人材育成体制を強化するため、副部長を設置した。
- ・異動希望調査と人事評価を基に、4月及び7月に人事異動を実施した。

<成果>

- ① 人材育成が法人の最重要事項であることを施設内に周知した。
- ② 職員異動・昇任等を通して職員のモチベーションアップと職場間の交流ができた。

2) 経営体質の強化

(1) 見える化の推進

- ・毎月の執行状況をグラフで見える化し、経営に参画する意識を共有した。

<成果>

- ① 決算の収支構造6レベルでは、利益が返済額を上回っていることから、レベル4、自立会社以上を維持している。

(2) 経営の安定化

- ・新型コロナ感染クラスターに対する補助金の支給があった。(7,243 千円)
- ・迅速な入所事務により稼働率の維持に努めた。
特養部門は 98.0% (R3 97.4%)、在宅部門は新型コロナの影響により、ショート 81.0% (R3 93.8%)、デイサービス 72.6% (R3 73.4%) だった。
- ・施設内療養のため特養部門の入院率 1.6% だった。(R3 2.2%)
- ・科学的介護推進体制加算「LIFE」の加算を取得した。(特養 R4,6～、デイ R4,7～)

<成果>

- ① 新型コロナウイルスクラスターを施設内療養で対応したため、入院率が抑えられた。
- ② 新型コロナウイルス対応により、感染時の業務継続計画[BCP]の見直しができた。

3) 魅力ある職場・喜んで働ける職場づくり

(1) 人材の確保

- ・男性職員の育児休業制度を取り入れた(育児休業規則の一部改正 R4.10～)
- ・介護職員の雇用に町支援制度を活用した。(町介護職員就労支援金 2 人)
- ・実習生、研修生の実地研修を積極的に受け入れた。(6 人)
- ・有給休暇取得促進により、法定の 5 日超の 11.9 日/人となった。(R.3 9.4 日/人)
- ・子育て職員支援として勤務時間や夜勤の制限などに配慮した。(3 人)
- ・60 歳を超える職員の勤務継続を促した。(60 歳到達特別手当支給 1 人)
- ・新型コロナウイルス感染のクラスター従事職員に特別手当を支給した。(延べ 68 人)

<成果>

- ① 実習生・研修生から 3 人を採用できた。
- ② 子育て職員への勤務時間等の配慮により、離職とならず勤務を継続できた。
- ③ 手当の支給により、新型コロナウイルス感染対応による離職はなかった。

(2) 人材の育成

- ・資格取得を支援した。(介護支援専門員更新研修 3 人、喀痰吸引等研修 9 人)
- ・各種研修機会を提供した。(施設外研修 83 件/内 zoom 23 件、施設内研修 21 件)
- ・動画を活用し、こまめに施設内研修を実施した。(階層別、新規採用ほか)

<成果>

- ① 喀痰吸引等の研修対象者 61 人中 47 人 (77.0%)、登録は 44 人 (71.0%) まで進んだ。
- ② 違う部署の職員が対面で研修したことで仲間意識が深まった。

(3) 職場環境の整備

- ・「笑顔と挨拶」の実践を日々確認し、居心地の良い環境づくりに努めた
- ・ベースとなる人間関係に関する動画や報告・連絡・相談などビジネススキルに関する動画を毎月の運営推進会議を活用し視聴し学んだ。

<成果>

- ① 居心地の良い職場づくりは、職員全員の参加が必要であることの理解が深まった。
- ② 短い動画の活用により、気軽に負担なく繰り返し学ぶことで習慣化につながった。

4) お客様満足度の向上

(1) 信頼される介護

- ・タイミングのよいご家族への連絡やわかりやすい説明に努めた。
- ・できる限り面会できるように窓越し面会と自宅からのLINE面会を実施した。
(窓越し面会 267件/年、 ライン面会 119件/年)

<成果>

- ① ご家族との良好な人間関係の構築ができた。
- ② 窓越し面会では「元気な姿を確認できて安心した」と喜びの声を多数いただいた。

(2) 看取り介護推進

- ・ご本人様の尊厳を守りご家族様の思いに寄り添いながら、主治医からの病状説明をはじめとし最期まで多職種で情報を共有しながら取り組んだ。
- ・看取り介護同意 27人、(R3. 25人) 看取り介護 26人、(R3. 20人)

<成果>

- ① 多職種の職員がお互いを尊重しながらかかわることでチームワークが高まった。
- ② ご家族の思いとしてご寄付が寄せられた。(12件/ 1,430千円)

(3) 伝える

- ・「おあしすだより」を発行し入居者様の日常生活の様子を伝えた。(6回/年)
- ・生前の思い出の一部を担当職員が一筆箋に記して香典に同封した。(27件)

<成果>

- ① 日頃の様子を丁寧に伝えることで、ご家族様から喜んでいただけた。
- ② 最期は「ここ、おあしすで良かった。」との感謝の言葉を多くいただいた。
- ③ 感謝の言葉は、関わった職員全員の大きな励みとなっている。

5) 地域ニーズへ応えられる施設づくり

(1) 行政との連携

- ・地域の困難ケースに町と連携し取り組んだ。(一人暮らし認知症高齢者)

<成果>

- ① 町と緊密な連絡により、緊急な対象者をスムーズに保護することができた。

(2) 公益事業

- ・地域包括支援事業の相談総数は 5,216 件だった。(R3. 5,819 件)
- ・住民向けの事業に介護保険制度や認知症予防などについて講師を派遣した。(認知症サポーター養成講師 3 回、入善町こころと暮らし・いのちの相談会 1 回)
- ・各種専門課程の実習生を受け入れた。(介護福祉士、社会福祉士、栄養士)
- ・県、町の研修会開催に講師を派遣した。(県、町初任者研修 10 日間、延 5 人)

<成果>

- ① 認知症の理解や予防等、地域住民に必要な情報提供の協力につながった。
- ② 町内外の人材育成機関の介護サービス課程へ講師派遣による協力が見られた。
- ③ 講師として派遣した職員についても成長につながった。

(3) 地域貢献

- ・町法人会事業のフードドライブ(生活困窮世帯支援)に職員を派遣した。(2 人)

<成果>

- ① 地域の活動に参加すること法人連携強化につながった。

6) 中長期を見据えた施設等の長寿命化

(1) 施設・設備

- ・新たに井戸を新設した。(法人予算 11,550 千円)
- ・デイサービスセンターの雨漏りと包括への渡り廊下の床を修繕した。(町予算)
- ・地域包括センター車輛 1 台を更新した。(新川介護保険組合予算)

<成果>

- ① 井戸更新により、融雪装置の効果が大きく改善した。
- ② 関係機関との協議により責任に応じた費用負担となった。

II. 特別養護老人ホーム

1. 令和4年度特別養護老人ホーム事業について

特別養護老人ホームでは、新型コロナウイルス感染によるクラスターが3回も発生した。その間の感染拡大防止対策は予想以上に大変なものであった。

稼働率は98.0%と概ね良好だった。要因としては、①入院者の減少(1.6%)、②入退所時所要日数の短縮(5.2日/件)、③看取り介護の定着(26人/81.2%)があげられる。

2. 重点目標取組み事項と成果

1) 安全で安心なサービスを提供する

①感染対策に務め、入居者の健康・生活を守る

新型コロナウイルス感染によるクラスターの発生で、感染拡大防止の実務と、陽性者の施設療養を体験した。初めてのクラスター対応は、マニュアルに沿いながら厚生センターや主治医等と連携し、職員が一丸となり蔓延防止と重症化を予防した。お陰で長期化することなく収束することができた。

②虐待防止の取り組み

- ・虐待防止委員会を設置し指針の作成、委員を構成した。
- ・高齢者虐待防止の一環として認知症ケアを深める取り組みをした。
- ・接遇や言葉遣いの動画視聴をし、不適切ケアについて勉強会をした。
- ・実務(認知症リーダー研修の自施設実習)を通しパーソンセンタードケア、チームケア、職員育成を図り現場の認知症ケアの質の向上に繋がった。

③看取り介護の継続

看取りケースは26件で前年度(20件)より増えた。看取り加算収入は1,584,800円だった。(前年度1,268,880円)「最期までおあしすで見てもらいたい」とのご意向や、「最期はおあしすでよかった」との言葉を多くいただき、職員の励みとなっている。

④介護事故防止の取り組み

- ・年間目標「大きな事故防止」と「誤薬事故防止」を重点的に取り組んだ。
- ・施設内研修では、外部講師によるリスクマネジメントを学んだ。
- ・誤薬事故については、与薬7ルールの書式に沿って要因の検証や、ルールの周知徹底を再確認した。
- ・事故等発生時には、利用者、家族へ迅速かつ丁寧な対応を心掛けた。
- ・事故報告書の作成に関して、要因の抽出や介護技術面、業務改善点などを指導し、再発予防につながるよう職員育成を図った。
- ・急変時に適切な対応ができるように救急車要請時のシミュレーションを実施した。

- 事故件数は 149 件で前年度 (257 件) より減少した。
- 誤薬事故は 24 件で前年度 (41 件) より減少した。
- 受診に至った件数は 10 件 (R3, 9 件) だった。
- 救急車要請は 20 件 (脳梗塞、肺炎、骨折、呼吸不全等) だった。

2) 充実した生活環境の提供と業務効率化・業務負担の軽減を図る

①L I F Eの導入

- 科学的介護推進体制の導入で、毎月の基本情報・新規入所者の基本情報のデータ入力を行った。(令和 4 年 6 月から加算取得)
入力により施設へフィードバックされる情報から、要介護度・日常生活自立度・ADL 等全国平均が分かり、当施設がより重度で高齢の方々に介護サービスを提供していることがわかった。
- 口腔機能向上では、歯科医師からの指導を基に口腔ケアを実施してきた。
年度途中で歯科衛生士が不在となり訪問歯科は中止したが、口腔機能に対する共通理解を持ち、入居者の口腔機能を維持することができた。

②家族面会 (窓越しの面会・オンライン)

- 令和 4 年 4 月から窓越し面会を再開したが、感染拡大時期には急遽オンライン面会に切り替え家族面会を継続した。

3. 令和4年度 特別養護老人ホーム利用状況

○利用実績

(単位：人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R4年度計	R4年度平均	R3年度実績
あおぞら	定員数	1,500	1,550	1,500	1,550	1,550	1,500	1,550	1,500	1,550	1,550	1,400	1,550	18,250	1,521	
	特養利用者数	1,460	1,432	1,420	1,540	1,524	1,490	1,515	1,471	1,524	1,532	1,392	1,516	17,816	1,485	
	空床利用者数	3	0	0	0	1	0	3	0	0	1	0	0	8	1	
	実利用者数	1,463	1,432	1,420	1,540	1,525	1,490	1,518	1,471	1,524	1,533	1,392	1,516	17,824	1,485	
	1日平均	48.8	46.2	47.3	49.7	49.2	49.7	49.0	49.0	49.2	49.5	49.7	48.9		48.8	
	稼働率(特養)	97.3%	92.4%	94.7%	99.4%	98.3%	99.3%	97.7%	98.1%	98.3%	98.8%	99.4%	97.8%		97.6%	
	稼働率(空床含む)	97.5%	92.4%	94.7%	99.4%	98.4%	99.3%	97.9%	98.1%	98.3%	98.9%	99.4%	97.8%		97.7%	98.6%
そよかぜ	定員数	900	930	900	930	930	900	930	900	930	930	840	930	10,950	912.5	
	特養利用者数	863	894	869	930	930	888	928	900	912	875	784	908	10,681	890.1	
	空床利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
	実利用者数	863	894	869	930	930	888	928	900	912	875	784	908	10,681	890.1	
	1日平均	28.8	28.8	29.0	30.0	30.0	29.6	29.9	30.0	29.4	28.2	28.0	29.3		29.3	
	稼働率(特養)	95.9%	96.1%	96.6%	100.0%	100.0%	98.7%	99.8%	100.0%	98.1%	94.1%	93.3%	97.6%		97.5%	
	稼働率(空床含む)	95.9%	96.1%	96.6%	100.0%	100.0%	98.7%	99.8%	100.0%	98.1%	94.1%	93.3%	97.6%		97.5%	96.9%
かがやき	定員数	900	930	900	930	930	900	930	900	930	930	840	930	10,950	912.5	
	特養利用者数	876	908	894	930	907	894	924	900	930	930	828	930	10,851	904.3	
	空床利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
	実利用者数	876	908	894	930	907	894	924	900	930	930	828	930	10,851	904.3	
	1日平均	29.2	29.3	29.8	30.0	29.3	29.8	29.8	30.0	30.0	30.0	29.6	30.0		29.7	
	稼働率(特養)	97.3%	97.6%	99.3%	100.0%	97.5%	99.3%	99.4%	100.0%	100.0%	100.0%	98.6%	100.0%		99.1%	
	稼働率(空床含む)	97.3%	97.6%	99.3%	100.0%	97.5%	99.3%	99.4%	100.0%	100.0%	100.0%	98.6%	100.0%		99.1%	96.1%
入院	入院者数	56	159	101	0	39	22	30	25	25	55	76	46	634	52.8	
	1日平均	1.8	5.1	3.3	0.0	1.2	0.7	0.9	0.8	0.8	1.7	2.7	1.4		1.7	
	入院率	1.7%	4.7%	3.1%	0.0%	1.1%	0.7%	0.9%	0.8%	0.7%	1.6%	2.5%	1.3%		1.6%	2.20%
	外泊者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
特養	定員数	3,300	3,410	3,300	3,410	3,410	3,300	3,410	3,300	3,410	3,410	3,080	3,410	40,150	3,346	
	特養利用者数	3,199	3,234	3,183	3,400	3,361	3,272	3,367	3,271	3,366	3,337	3,004	3,354	39,348	3,279	
	空床利用者数	3	0	0	0	1	0	3	0	0	1	0	0	8	1	
	実利用者数	3,202	3,234	3,183	3,400	3,362	3,272	3,370	3,271	3,366	3,338	3,004	3,354	39,356	3,280	
	1日平均	107	104	106	110	108	109	109	109	109	108	107	108		108	
	稼働率(特養)	96.9%	94.8%	96.5%	99.7%	98.6%	99.2%	98.7%	99.1%	98.7%	97.9%	97.5%	98.4%		98.0%	
	稼働率(空床含む)	97.0%	94.8%	96.5%	99.7%	98.6%	99.2%	98.8%	99.1%	98.7%	97.9%	97.5%	98.4%		98.0%	97.4%

○入退所者数

(単位：人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R4年度計	R3年度計
入所	男	2	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	5	
	女	6	2	6	0	3	1	3	0	1	3	1	2	28	33
退所	男	2	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	6	
	女	5	2	4	1	2	3	2	1	0	3	0	3	26	32

○平均介護度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R4年度平均	R3年度平均
あおぞら	男	4.8	4.8	4.7	4.7	4.7	4.7	4.8	4.8	4.7	4.7	4.7	4.8	4.7	4.9
	女	4.4	4.4	4.3	4.3	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.3	4.4	4.3
そよかぜ	男	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.2
	女	4.1	4.0	4.1	4.1	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.2
かがやき	男	4.2	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2	4.1	4.2
	女	4.4	4.5	4.4	4.4	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.2	4.2	4.2	4.3	4.4
全体		4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.2	4.2	4.3	4.3	4.2	4.2	4.2	4.3	4.3

4. 令和4年度 特別養護老人ホームおあしす新川活動状況

※印…家族会関連行事。

月	行事名	内 容
4月	お花見お茶会(3日)	桜を見ながら好みの飲み物を飲む
	※ 家族会監査会・役員会(20日)	家族会監査、家族会役員会
	花見御膳(14日)	桜ごはん、みそ汁、金目鯛の無蒸し、春菊胡麻和え、苺プリン
	こいのぼり作り	色画用紙や折り紙で鯉のぼり製作を楽しみ、生活の場に飾って季節感を感じる
	お花見スイーツバイキング(10、17日)	春らしいスイーツ(生菓子、ケーキ、プリン)を食べて春を感じる
	※ 家族会総会	家族会総会(感染対策のため中止→資料送付)
5月	フラワーロードドライブ(1日)	町花のチューリップの見学をし季節を感じる
	※ チューリップデー	フロアにプランターチューリップを飾り、生活の場を明るく、潤いをもたす
	菖蒲湯(5日~7日)	菖蒲湯につかりリラックスする
	端午の節句メニュー(5日)	ピラフ、コロッケ、コールスローサラダ、コンソメスープ、柏餅風デザート
	※ 母の日(8日)	母の日のプレゼント(カーネーション等)
	クッキング(22日)	プリンアラモード作りを通して交流しリフレッシュする
6月	クッキング(5日)	クレープ、プリンアラモードを作り美味しいスイーツをいただく
	七夕飾り作り	季節行事の製作を通して入居者同士の交流を深める。
	※ 父の日(19日)	父の日プレゼント 父を敬い感謝の気持ちを伝えお祝いする
	ドライブ(26日)	舟見城ドライブ
	歯科健診(3日,27日)	3日そよかぜ・かがやき、27日あおぞら
7月	七夕メニュー(7日)	七夕そうめん、星のコロッケ、七夕ゼリー
	※ 縁日(24、30、31日)	駄菓子、かき氷、綿菓子、たこ焼き、くじ引きを楽しむ
	※ 土用の丑の日メニュー(20日)	うなぎ、酢の物、すまし汁、水ようかん
8月	スイカ割り(7日)	スイカ割りを楽しみスイカを食べる
	法話会(12日)	先祖の供養をおこなう
	百寿祝(12日)	あおぞら入所者の百寿を祝う
	スイーツ作り(21日)	アイスクリームを飾りつけ美味しくいただく
9月	クッキング(25日)	お月見団子(そよかぜ)
	※ 米寿祝い&敬老の日デザート(18日)	好きなスイーツを選び、米寿の方のお祝いをする
	百寿祝(18日)	かがやき入所者の百寿を祝う
	敬老の日メニュー(19日)	お赤飯、金目鯛の煮つけ、白和え、かきたま汁、お祝い饅頭
	十五夜メニュー(21日)	お月見うどん、海老の天ぷら、菜の花ごま酢和え、まんまる月ゼリー
	おやつバ 仲間(23~30日)	好きなお菓子を食べながら楽しい時間を過ごす
10月	ハロウィン飾り作り(1~14日)	季節行事の製作を楽しむ
	果物の秋(9日)	フルーツポンチを食べ秋の味覚を味わう
	※ 紅葉御膳(28日)	きのご飯、鶏肉の照り焼き、べっこう、田舎汁、芋ようかん
	※ 家族会防災訓練(29日)	家族会緊急電話連絡訓練
	ハロウィンメニュー(31日)	ごはん、パンプキンチュー、大根サラダ、パンプキンパエリア
	ハロウィンパーティー(30日)	仮装をして駄菓子を食べ楽しむ
	クッキング(30日)	かぼちゃプリンを作りハロウィン気分を味わう
	ハロウィンメニュー(31日)	ごはん、かぼちゃグラタン、サラダ、コーンスープ、パンプキンパエリア
	クリスマス飾り製作	ツリーを飾り季節の会話を楽しむ

11月		入所者健診(2日、4日)	入所者健康診断
		クリスマス飾り製作	ツリーを飾り季節の会話を楽しむ
		お楽しみ風呂(7日~12日)	ひのき、アヒルのおもちゃを浮かべお風呂を楽しむ
		クッキング(20、27日)	フルーチェ、スイートポテト、さつま芋プリンを作り楽しむ
		百寿祝(30日)	そよかぜ入所者の百寿を祝う
		フルーチェ作り(20日)	皆さんと一緒にフルーチェを作り、おいしく食べ、
12月	※	特別メニュー(13日)	ごはん、お刺身、さつま芋のいとこ煮、みそ汁
		ゆず湯(22日~24日)	ゆず湯で体を温め、季節を感じる
		冬至メニュー(22日)	ごはん、カレイ柚子味噌焼き、南瓜の煮物、すまし汁、蜂蜜柚子ゼリー
		クリスマスメニュー(24日)	エビピラフ、タンドリーチキン、ポテトサラダ、コンソメスープ、苺プリン
	※	クリスマス会(25日)	プレゼントやケーキを食べ、季節のイベントを楽しんでいただく
		年越しそば・大晦日(31日)	一年の終わりに感謝し年を越す
1月		新年会&新春ドリンクバー(元旦)	カルタ、福笑い、コマ遊び、お手玉、お菓子&ドリンクバー
		正月祝い膳(元旦)	お赤飯、盛り合わせ(黒豆、伊達巻)、紅白なます、お雑煮風、みかん、おやつ(上生菓子or水羊羹)
		正月祝い膳(2日)	五目御飯、松風焼き、煮しめ、フルーツポンチ、おやつ(干支饅頭orプリン)
		正月祝い膳(3日)	ちらし寿司、金目鯛の煮つけ、すまし汁、きんとん、おやつ(ロールケーキorムース)
		ドリンクバー(2日~3日)	好きな飲み物を飲みながら新年を祝う
		七草メニュー(7日)	七草粥、カラスカレイの照り焼き、サラダ、みそ汁、ぶどう缶
		新春つかみどり(8日)	お菓子と福をつかんでいただき楽しい時間を過ごす
		鏡開き(11日)	ごはん、たらの揚げおろし煮、菜の花胡麻酢和え、おしるこ
		甘酒(15日)	新年の雰囲気を感じ心身共に温まる
2月		節分メニュー(3日)	帆立ご飯、鶏肉七味焼き、五目豆、いわしのつみれ汁、ぶどう缶
		節分豆まき(2、3、5日)	今年一年の無病息災と健康に過ごせるよう節分の豆まきを楽しむ
	※	特別メニュー(7日)	ごはん、お刺身、豚肉と大根の炒め煮、味噌汁
		クックお汁粉(26日)	甘いおやつを食べて喜んでいただく(そよかぜ)
		特別メニュー(8日)	ごはん、お刺身、五目炒り煮、味噌汁
		バレンタインデー(14日)	甘いチョコレートのお菓子を食べて楽しく過ごす
		クッキング(19日)	どんどん焼き作りを楽しむ
		クッキング(26日)	お汁粉を作って食べる
3月		ひな祭りメニュー(3日)	ちらし寿司、金目鯛蒸し、ほうれん草ごま和え、すまし汁、ロールケーキ
		ひな祭り(3日)	ひな祭りスイーツ(ロールケーキ、ゼリー)を食べ楽しい時間を過ごす
		ホワイトデー、クッキング(14日)	フルーチェを作って楽しむ
		春分の日スイーツの会(19日)	春の音楽を聴きながら和菓子を食べて他の利用者や職員と談話を楽しむ
	※	特別メニュー(20日)	筍ご飯、海老カツ、キャバツのサラダ、みそ汁、やわらかおはぎ

百寿祝3名、米寿祝4名

Ⅲ. ショートステイ

1. 令和4年度ショートステイ事業について

今年度も新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら、①安定した稼働率、②在宅生活を重視した自立支援、③利用者個々に寄り添った質の高いサービスの提供を目標に取り組んだ。しかし、新型コロナウイルス感染拡大から7月、8月には入所受け入れを一部停止。11月～12月、2月～3月には施設内クラスター発生により、ショート棟を閉鎖した。ショート棟再開時には、厚生センターから受けた感染対策を徹底し、利用者及び家族の協力を得ながら受け入れを行った。

一方、地域のショートステイ事業の縮小にて新規の利用申し込み者の相談が多かった。

OR4年度新規契約者…53人 (R3.57人) O新規利用待機者 35人 (R5.4現在)

2. 令和4年度 ショートステイ利用状況

令和5年4月1日現在 (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	令和4年度計	令和4年度平均	令和3年度計	令和3年度平均
定員数	600	620	600	620	620	600	620	600	620	620	560	620	7,300	608	7,300	608
実利用者数	577	593	590	556	586	580	601	164	290	538	399	454	5,928	494	6,850	571
1日平均	19.2	19.1	19.7	17.9	18.9	19.3	19.4	5.5	9.4	17.4	14.3	14.6		16.2		18.8
稼働率	96.2%	95.6%	98.3%	89.7%	94.5%	96.7%	96.9%	27.3%	46.8%	86.8%	71.3%	73.2%		81.1%		93.9%

3. 令和4年度 要支援・要介護度別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	令和4年度計	令和4年度平均	令和3年度計	令和3年度平均
要支援1	2	2	1	2	2	1	1	1	0	1	0	1	18	1.167	14	1.56
要支援2	1	1	3	2	1	1	1	0	0	1	1	1	20	3.3	33	2.75
要介護1	31	28	27	26	27	27	22	8	21	25	23	28	479	39.9	389	32.4
要介護2	20	22	31	27	24	26	27	14	16	20	15	19	186	21.75	183	15.3
要介護3	10	8	8	8	8	9	10	4	9	8	9	9	192	8.333	171	14.3
要介護4	8	7	7	8	7	9	10	7	9	11	12	10	129	10.6	112	9.33
要介護5	6	8	9	6	7	6	6	4	5	5	3	4	62	5.2	72	6.08
合計	78	76	86	79	76	79	77	38	60	71	63	72	855	71.25	975	81.3

※3月区分変更1名

4. 成果

新型コロナウイルス感染クラスター発生のため、ショート閉鎖となり事業に大きな影響が出た。が、感染対策に対する意識や適切な対応など学ぶことも多くあった。

余暇活動や利用者とのコミュニケーションの際、パーティションがあったりと従来通りのサービス提供ができない中、職員で意見を出し工夫してサービスを継続した。

また今年度は、一人暮らしや虐待などの困難事例の相談もあり、タイムリーな調整で在宅支援ができた。

IV. デイサービスセンター

1. 令和4年度デイサービスセンター事業について

地域に開かれたデイサービス,”一人ひとりの笑顔を大切に”をスローガンに行ってきた。しかしながら新型コロナウイルス感染の影響が続き、ボランティアの慰問、地域に出掛けるドライブ等も中止となった。

令和4年度も新型コロナウイルス感染対策を徹底しての運営を行ってきたが、9月、職員に感染者が発生したことから一時閉鎖や、利用者家族の感染等で急に休まれるなど利用者数が落ち込む結果となった。(9月 22.8人/日、10月 22.7人/日)

最終的に平均利用者数は25.4人/日 (R3. 25.7人/日) と昨年度より0.3人下回る結果となった。

2. 令和4年度デイサービスセンター利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R4年度	R3年度	
事業日数	26	26	26	26	27	26	26	26	26	24	24	27	310	310	
総合事業	事業対象者(実)	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0.9	0.2	
	事業対象者(延)	0	5	4	4	4	3	4	4	4	3	2	4	4	
	要支援1 実数	11	10	9	9	9	7	8	8	7	7	7	9	8.4	12.0
	要支援1 延数	45	36	37	34	40	24	21	33	23	20	26	38	377	571
	要支援2 実数	14	16	16	15	15	14	13	12	13	13	14	12	13.9	14.1
	要支援2 延数	88	97	95	98	98	87	74	79	83	74	85	92	1,050	1,045
延数合計	133	138	136	136	142	114	99	116	110	97	113	134	1,468	1,620	
平均一日利用者数	5.1	5.3	5.2	5.2	5.3	4.4	3.8	4.5	4.2	4.0	4.7	5.0	5.1	5.2	
介護給付	要介護1 実数	44	45	43	44	44	45	45	43	42	42	41	39	43.1	39.8
	要介護1 延数	305	308	312	331	349	288	276	320	305	289	285	309	3,677	3,589
	要介護2 実数	15	15	19	23	19	17	18	17	15	16	16	18	17.3	13.6
	要介護2 延数	104	105	141	156	132	109	109	132	104	107	119	141	1,459	1,108
	要介護3 実数	4	4	4	3	4	6	6	7	6	6	6	8	5.3	10.0
	要介護3 延数	31	24	30	23	27	35	37	49	38	34	42	61	431	910
	要介護4 実数	5	5	5	5	5	3	3	5	4	4	4	4	4.3	4.8
	要介護4 延数	24	27	28	24	28	8	11	21	15	8	16	19	229	353
	要介護5 実数	4	6	6	6	6	5	6	7	7	7	7	7	6.2	5.7
	要介護5 延数	24	38	40	42	39	37	40	58	49	49	49	54	519	350
延数合計	488	502	551	576	575	477	473	580	511	487	511	584	6,315	6,310	
平均一日利用者数	18.8	19.3	21.2	22.2	21.3	18.3	18.2	22.3	19.7	20.3	21.3	21.6	20.2	20.4	
身障者	実数	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	1.4	1.1	
	延数	4	5	4	4	5	3	4	6	7	7	8	9	66	49
平均一日利用者数	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	
総合実利用者数	98	103	104	107	104	99	101	102	97	98	98	100	102.5	101.2	
総合延利用者数	625	645	691	716	722	594	576	702	628	591	632	727	7,849	7,979	
総合平均一日利用者数	24.0	24.8	26.6	27.5	26.7	22.8	22.2	27.0	24.2	24.6	26.3	26.9	25.4	25.7	

3. 令和4年度デイサービスセンター行事状況

月	事業名	内 容
4 月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○脳トレ ○昔話ゲーム ○ピンゴゲーム「春といえば」 ○どっちが重いでしょう ○カレンダー作り ○おやつ作り（よもぎ蒸しパン） ○白寿のお祝い（花笠音頭） ○季節の風呂「桜の湯」等 ○お花見喫茶 ○お花見御膳
5 月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○はてな美術館 ○アヤメの飾り作り ○脳トレ ○カラオケ ○ピンゴゲーム（入善町の地区名） ○カードゲーム ○カレンダー作り ○季節の風呂 「菖蒲湯」等 ○早乙女喫茶
6 月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○脳トレ ○ピンゴゲーム「夏といえば」 ○花菖蒲の飾り作り ○短冊・七夕飾り作り ○カレンダー作り ○季節の風呂「紫陽花の湯」等 ○あじさい喫茶 ○おやつ作り「どんどん焼き」
7 月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○脳トレ「間違い探し」 ○七夕飾り付け ○カラオケ ○歌詞の穴埋めゲーム ○ピンゴゲーム ○カレンダー作り ○この歌な～に？ ○季節の風呂「朝顔の湯」等 ○七夕そうめん ○七夕喫茶
8 月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○宝くじゲーム ○スイカのしおり作り ○おやつ作り「フルーチェパフェ」 ○ゲーム ○介護予防体操 ○脳トレ ○カレンダー作り ○季節の風呂「ハワイアンブルー」「ハイビスカスのアロマ」等 ○「夏祭り」喫茶
9 月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス 地域交流	○ピンゴゲーム ○柿の吊るし飾り作り ○ジェスチャーゲーム ○おやつ作り（プリンアラモード） ○カレンダー作り ○ビデオ鑑賞 ○脳トレ ○季節の風呂「ボジョレイヌーボーワインの湯」等 ○お月見喫茶 ○避難訓練
10月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○ピンゴゲーム この歌な～に？ ○秋の大運動会 ○カレンダー作り ○ハロウィン喫茶 ○季節の風呂「かぼちゃ湯」等
11月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○秋のコースター作り ○脳トレ ○紅葉喫茶 ○飾り作り（ポインセチア） ○クリスマスツリー飾付 ○さつまいも茶巾絞り作り ○カレンダー作り ○秋のなんでもベスト3 ○季節の風呂「ゆず湯」等

月	事業名	内 容
12月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○クリスマスツリー飾り ○ビンゴゲーム ○脳トレ ○中のものは何? ○年忘れお楽しみ会 ○ビデオ鑑賞 ○クリスマス喫茶(ハンドベル演奏) ○季節の風呂「どくだみの湯」等
1月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○お正月の遊び「かるた」○新春カラオケ大会 ○脳トレ ○お茶会喫茶(抹茶) ○カレンダーパズル ○白寿の祝い ○カレンダー作り ○季節の風呂「祝い酒の湯」等 ○お正月祝い膳 梅酒(ノンアルコール)で乾杯
2月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○節分、豆まきゲーム ○雪の結晶作り ○白寿の祝い ○カレンダー作り ○脳トレ ○季節の風呂「金柑蜂蜜の湯」等 ○バレンタイン喫茶 ○おやつ作り(たこ焼き)
3月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○脳トレ ○人間間違い探し ○箸袋づくり ○宝くじゲーム ○ビンゴゲーム(春と言えば) ○白寿のお祝い「こきりこ節」 ○季節の風呂「よもぎの湯」等 ○ひなまつり喫茶 ○おやつ作り(桜餅)

○地域交流・ボランティア受け入れは、新型コロナウイルス感染拡大防止の為に中止した

4. 成果

感染対策を図りながら「白寿、百歳の祝い」では、写真をテレビに大きく映して、思い出を語っていただく機会を設けるなど趣向をこらし、皆様に大変喜ばれた。

新型コロナウイルスの影響はあったが大きな事故等はなく、笑顔につながる安心・安全なサービスの提供ができた。

V. 在宅介護支援センター

1. 令和4年度在宅介護支援センター業務について

令和4年度は、①十分な説明と同意に基づいたサービスの提供、②医療機関や多職種との連携、③感染対策とケアマネジメントの両立を目標に取り組んだ。昨年に引き続きコロナの影響が大きい年であった。感染対策を継続し訪問業務においては特に注意して、うつさない、うつらない対策を徹底しながら業務を遂行した。

2. 居宅支援

年間のケアプラン作成件数は431件（昨年比±0）で月平均35.9件を確保した。新規の契約は11件であった。コロナ禍による件数への影響は特に感じられない。介護予防のケアプラン作成件数は0件であった。新型コロナウイルスの感染が地域でも猛威を振るいデイサービスやショートステイが相次いで休業となった。特にショートステイの休業は在宅介護への影響が大きく、利用者と家族の状況がひっ迫せず出来るだけ安心して過ごせるようにその都度サービス事業所との連絡、調整に努力を行なった。

1) 居宅介護支援状況（介護度別介護保険サービス利用件数）

令和5年3月31日現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R4年度 合計	R4年度 月平均	R3年度 合計	R3年度 月平均
事業日数	26	26	26	26	27	26	26	26	24	24	24	27	308	25.6	308	25.6
要介護1	15	15	18	18	16	15	15	15	16	14	18	15	190	15.8	225	18.8
要介護2	13	13	14	14	12	11	10	11	10	11	10	9	138	11.5	76	6.3
要介護3	2	2	2	0	0	3	2	4	6	4	4	4	33	2.7	49	4.1
要介護4	3	3	6	5	5	4	3	3	5	4	4	5	50	4.2	59	4.9
要介護5	2	2	2	2	1	2	2	2	2	1	1	1	20	1.7	22	1.8
合計	35	35	42	39	34	35	32	35	39	34	37	34	431	35.9	431	35.9

2) 介護予防サービス支援状況（介護予防サービス利用件数）

令和5年3月31日現在

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R4年度 合計	R4年度 月平均	R3年度 合計	R3年度 月平均
件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	28	2.3

3) 総合相談対応実施状況

令和5年3月31日現在

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R4年度 合計	R4年度 月平均	R3年度 合計	R3年度 月平均
事業日数		26	26	26	26	27	26	26	26	24	24	24	27	308	25.6	308	25.6
内容別 相談件数	サービス全般	37	44	60	43	53	48	46	41	48	35	41	45	541	45.1	542	45.1
	ホームヘルパー	5	3	1	2	7	7	2	3	10	3	3	6	52	4.3	51	4.3
	デイサービス	3	6	10	9	9	10	11	20	12	8	17	22	137	11.4	113	9.4
	ショートステイ	15	21	22	12	19	23	23	39	23	17	29	13	256	21.3	193	16.1
	入浴サービス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
	給食サービス	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1	1	0.1
	デイケア	12	6	3	2	3	3	5	0	5	6	2	3	50	4.2	63	5.3
	その他	6	10	14	3	7	7	5	4	7	7	4	6	80	6.7	57	4.8
	福祉機器	3	5	2	1	8	0	2	0	1	2	4	0	28	2.3	35	2.9
	介護用品	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2	0.2	6	0.5
	医療相談	14	6	8	21	12	4	8	25	3	8	8	13	130	10.8	138	11.5
	健康相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	1	0.1
	施設入所	1	8	6	3	3	6	1	1	2	0	2	4	37	3.1	33	2.8
	訪問看護	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	3	3	9	0.7	13	1.1
住宅改造	3	2	4	0	1	5	1	4	0	0	0	0	20	1.7	21	1.8	
合計	100	113	130	96	123	113	104	137	112	87	113	115	1,343	111.9	1,267	105.8	

3. シルバーハウジング

東町町営住宅シルバーハウジング入居者（20世帯）の援助業務を町から受託し援助員を派遣した。年々入居者の高齢化が進み介護認定を受ける方も増えている。引き続き入居者が自立して安全に快適な生活を営むことができるように生活指導・相談、安否確認など行った。緊急通報は26件あったが、内25件は入居者の管理の問題や通報装置の不具合による誤報が多い状況である。その中で緊急時の見逃しをしないように毎回必要な対応に努めた。

1) シルバーハウジング生活援助員派遣事業実施状況

和5年3月31日現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R4年度 合計	R4年度 月平均	R3合計	R3月平均
管理日数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	19	22	243	20.3	242	20.2
緊急時の 対応件数	1	4	2	2	5	2	2	1	0	1	1	5	26	2.2	13	1.1
生活指導 相談件数	156	146	172	158	183	173	168	157	135	124	123	151	1,846	153.8	1,631	135.9
一時的家 事支援件	5	6	8	7	7	4	8	5	10	6	12	3	81	6.7	86	7.2
関係機関 と連携件	3	5	4	3	7	10	4	2	3	3	2	11	57	4.8	43	3.6
合計	165	161	186	170	202	189	182	165	148	134	138	170	2,010	167.5	1,773	147.8

4. 成果

- 1) 丁寧な事前説明を心掛け信頼関係の構築に繋がった。
- 2) 医療機関主催の意見交換会参加（ZOOM）や入院時の早急な情報提供により医療との連携が緊密となり、利用者と家族の支援がスムーズにできた。
- 3) 新型コロナウイルス感染拡大時期には、地域の感染状況や利用者・家族の意向を確認しながらサービス調整を図った。また、訪問業務の際には徹底した感染対策を行ったことで、ケアマネジメント業務を継続できた。

VI. 入善町地域包括支援センター

1. 令和4年度入善町地域包括支援センター事業について

地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援するため以下の事業を一体的に実施した。また、高齢者の身近な相談窓口として相談しやすい雰囲気づくり、迅速な対応を第一に業務を遂行した。

- ①介護予防支援事業、 ②総合相談支援事業、 ③包括的・継続的マネジメント事業

2. 相談総数

当センターに寄せられた相談の総数を示している。町内においてコロナが蔓延していた時期は訪問を控えるなどしていたため件数は昨年と比べると減少した。

(件)									参考	
	本人	家族	役場・組合	サービス事業所	居宅支援事業所	医療機関	民生委員	その他	R4.年度合計	R3.年度合計
電話	545	822	78	760	74	298	13	28	2,618	2,939
訪問	1,723	230	9	76	38	40	1	5	2,122	2,361
来所	74	285	4	57	26	4	16	10	476	519
合計	2,342	1,337	91	893	138	342	30	43	5,216	5,819

3. 介護予防支援事業

町内の高齢化率は年々上がっているが、高齢者人口は減少しており介護予防サービスを受けられる方も減少している。町内では施設サービスが充実し、ヘルパーや訪問看護、ショートステイなどの在宅サービスが不足しており、それらの影響もあると思われる。ケアマネジャー1人当たりの担当件数は平均40件となっており、こちらの数字は近隣の包括支援センターよりも多くなっている。

(予防給付・総合事業・住宅改修)													(件)		参考
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R4.年度合計	R3.年度合計	
予防給付	244	247	251	257	253	264	261	263	261	248	257	256	3,062	3,114	
訪問・通所型	114	113	112	107	106	99	100	102	104	100	101	102	1,260	1,339	
短期通所・訪問	1	1	1	0	0	0	13	13	12	12	0	0	53	60	
配食	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	4	5	
住宅改修	1	1	2	2	1	1	0	1	1	0	1	0	11	14	
合計	360	363	366	367	360	365	374	379	379	360	359	358	4,390	4,532	
委託	31	34	36	38	38	38	37	38	38	37	41	41	447	430	

4. 総合相談支援事業

総合相談の件数は長引くコロナの影響もあり前年度より減少しているが、相談内容は生活困窮・障害・遠距離介護など重層的課題を抱えるケースが目立っており、行政や医療機関と連携をとりながら対応した。今年度は特に高齢者虐待に関する相談が多くみられた。寄せられた相談については、その対応だけで終わらず、内容や対応を検証しながら次につなげている。

相談内訳	(件)													R4.年度 合計	参考 R3.年度 合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
新規	24	20	22	16	20	15	19	20	10	14	20	22	222	251	
暫定サービス	6	4	16	25	9	17	15	15	10	13	11	6	147	200	
保健・医療関連	43	30	52	28	38	31	34	23	16	20	16	20	351	487	
施設入所	6	5	4	6	3	3	8	4	0	6	2	6	53	67	
町福祉サービス	8	4	4	1	3	21	9	1	4	0	0	4	59	101	
社協福祉サービス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
高齢者虐待	2	1	2	5	6	0	0	1	9	1	2	5	34	20	
成年後見・権利擁護	0	0	0	2	3	1	0	0	0	0	0	1	7	15	
認知症	1	2	5	2	4	6	4	2	2	4	4	8	44	91	
福祉用具	16	16	20	24	22	30	20	21	25	8	16	27	245	251	
住宅改修	12	11	15	17	23	13	22	17	7	9	22	8	176	172	
介護相談	46	45	70	99	65	85	77	115	53	85	69	92	901	661	
継続的支援	30	23	11	17	17	16	15	18	9	12	19	20	207	246	
介護保険制度関連	15	15	21	15	11	8	12	13	17	10	12	4	153	296	
その他	13	5	1	7	14	5	11	3	8	12	8	11	98	151	
合計	222	181	243	264	238	251	246	253	170	194	201	234	2697	2841	

5. 包括的・継続的マネジメント事業

(1) 実態把握調査

長期にわたり医療機関への受診を行っていない高齢者や運転免許返納者を中心に訪問し実態把握に努めた。

(人)													R4.年度 合計	参考 R3.年度 合計
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
7	4	8	4	4	5	5	7	8	7	10	8	77	64	

(2) 地域ケア会議

月	項目	月	項目
4月	前年度報告・今年度の計画について	12月	研修会
5月	個別ケア会議（事例検討2件）	1月	個別ケア会議（事例検討1件）
7月	個別ケア会議（事例検討1件）	2月	個別ケア会議（事例検討2件）
8月	意見交換会	3月	開催報告

(3) 講師派遣等

- ・入善町生活・介護支援サポーター養成研修講師
- ・入善町こころと暮らし、いのちの相談会
- ・認知症サポーター養成講座講師（入善小学校）
- ・富山県技術専門学院新川センター講師
- ・社会福祉士実習生受入れ 2名（長野大学、日本総合研究所社会福祉士養成所）
- ・認知症出前講座

6. その他（地域貢献事業）

(1) 委託事業

- ・認知症予防教室（来いちゃ倶楽部）・・・9月～3月（8回開催）
- ・認知症初期集中支援事業・・・年3回実施

(2) 会議・部会等

- ・地域密着型サービス事業所運営推進会議
- ・新川地域在宅医療療養連携協議会コメディカル部会
- ・入善町地域支え合い推進会議
- ・入善町地域福祉活動計画策定委員会
- ・新川地域リハビリテーション連絡協議会

7. 成果

- (1) 地域包括ケアの構築に向けて地域包括支援センターは中核的な役割を担う施設であることを職員全員が認識し研修を受講することで個々のスキルアップに繋がった。
- (2) 地域の保健・福祉・医療の専門職や各種ボランティア、公的機関との連携に向けICTを活用しスムーズなネットワークの構築に努めた。包括専用スマートフォンを導入することで利用者の入院時の状況を動画で確認するなど正確な情報を得ることで適切な在宅復帰への支援を行うことができた。
- (3) 新型コロナウイルス等感染症予防対策として地域住民への予防啓発し、また発生時には状況確認・関係機関への情報共有等に努め感染拡大防止に尽力した。
- (4) 土曜日対応（半日2回/月）を実施したことで、仕事を持つ家族にも安心して相談ができるようになった。

